



星野再審ニュース 217号



星野文昭さんの絵—
「民主労総への連帯をこめて
心と心をつなぐムクゲとバラ」

■発行

星野さんを取り戻そう！全国再審連絡会議

■発行日 毎月15日

■購読料 1部100円（送料80円）

■連絡先 〒105-0004

東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

TEL 03-3591-8224

FAX 03-3591-8226

■E-mail qq8u2cd9@dream.ocn.ne.jp

■URL <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>

■賛同会員 1口年間3,000円
（ニュース無料配布）

郵便振替 00110-5-155521

星野文昭さんに連帯のお便りを

〒779-3133

徳島市入田町大久200-1 星野 文昭様

6月号の紙面



5月17日 沖縄県民大会「我々は屈しない！」
沖縄セルラースタジアム那覇に3万5000人が結集

絵画展・集会で戦争法案への怒りと結合し、あらゆる地域に星野救援会を作ろう ……	2
ゼネスト情勢下、沖縄絵画展が大成功	
星野闘争の新地平を切り開く ……	3
絵画展 全国で大成功 ……	4
広島	
福島	
愛知	
新潟	
東京東部	
ビデオ国賠控訴審判決弾劾 ……	6
徳島面会日記 ……	7
インフォメーション ……	8

絵画展・集会で戦争法案への怒りと結合し

あらゆる地域に星野救援会を作ろう

28番目の星野救援会結成

名古屋市で初めての絵画展を開いた仲間が、その過程で「星野文昭さんを取り戻す会・愛知」を結成しました。これは28番目の救援会の結成です。全国で絵画展と集会を開き、星野救援会を結成する方針がこのような形で結実しています。これに続き、次々に星野救援会をつくらう。

安倍政権は本気で戦争をやるうとしています。国会に戦争法案を提出し、「夏までに成立させる」と公言しています。しかしこれは危機に追い詰められたが故の絶望的な道であり、労働者人民の怒りと闘いによつて必ず打ち倒すことができます。



5・16 国際通りデモ

「復帰」43年5・15沖縄闘争は、15日の辺野古現地闘争から18日のIJBS門前闘争と沖縄大学闘争まで、安倍政権と辺野古新基地建設への怒りを爆発させて大勝利しました。5・16国際通りデモ、5・17那覇市内デモには、沿道や建物から身を乗り出して熱烈な

安倍政権は労働者民衆の闘いを恐れて不当な弾圧を強めています。戦争反対の先頭に立つ東京北部ユニオンに対して、なんと「詐欺罪」をで

つち上げて9カ所の捜索を強行しました。ビデオ国賠における不当な逆転判決も、この反動の中で出されたものです。しかしこんなものは、闘いの火に油をそそぐだけです。戦争を打ち破る力は、労働者階級の

決起と国際連帯にあります。動労千葉・動労水戸を中軸とする動労総連合を全国に拡大して、戦争反対・安倍政権打倒のゼネスト情勢を爆発させよう。

5・15 沖縄闘争と絵画展

声援が送られました。3万5000人が結集した県民大会に決起して闘

い抜き、「オール沖縄」を突き破る全島ゼネスト情勢を切り開きました。17日、星野闘争沖縄交流集会に40名が集まりました。初めて参加した人も一緒にあって沖縄絵画展の歴史的成功を確認し、全国で絵画展と集会をやり抜き、9・6徳島刑務所デ

モに突き進むことを決意しました。5月沖縄絵画展は、辺野古新基地建設への怒り、安倍政権への怒りと一つになってかつてない成功をかちとりました。この成功は絵画展が爆発的に成功する情勢を切り開きました。戦争攻撃に対する怒りは全国に燃

え上がっています。獄中40年を不屈に闘う星野文昭さんの絵が、労働者民衆の怒りと闘いと合流する場、それが星野絵画展です。絵を見た人が一様に驚くのが、「40年も獄中にいる人が、どうしてこんな明るく、希望に満ちた絵を描けるのか」ということです。星野さんは労働者階級を心の底から信頼して、不屈に闘っています。そのすべてが絵

に表れ、労働者民衆の心を捉えます。今、全国で絵画展が開かれ、主体的で創意に満ちた闘いが展開されています。絵画展を準備する過程が運動を強め、開催を通して闘いが拡大する素晴らしいサイクルが生まれています。連鎖的に絵画展と集会を行い、全国に星野救援会をつくらう。その力で100万人の署名を集め、全証拠開示・再審無罪をかちとろう。

9・6 徳島刑務所デモに集まろう

6月28日、韓国・民主労総ゼネストに連帯する大集会が開かれます。7月5日には、「改憲・戦争・原発・首切りの安倍を共に倒そう! 大集会」が開かれます。6・7国鉄闘争集会の巨大な勝利の上に、これらの集会の成功を共にかちとり、安倍政権を労働者人民の闘いで打倒しよう。

星野さんは「無実を百も承知で」でつち上げ無期懲役とされ、徳島刑務所で闘っています。9・6徳島に全国から集まり、星野文昭さん解放の展望を切り開こう。

改憲・戦争・原発・首切りの安倍をともに倒そう! 7・5大集会

7月5日(日)午後1時、ニッショーホール(消防会館2F)
主催 改憲・戦争・原発・貧困許さない
大行動(許すな! 大行動)

ゼネスト情勢下、沖縄絵画展が大成功 星野闘争の新地平を切り開く

沖縄 和田邦子

5月5日から10日まで那覇市の「パレットくもじ」6階「那覇市民ギャラリー」で「沖縄闘争で獄中40年 無実の星野文昭さんを取り戻そう！星野文昭絵画展」が開かれました。640人の来場者があり、「沖縄で星野さんの存在と闘いを知らない人がいない位にしよう」という目的は120%達成され、640人が星野さんと面会したに等しい状態ができました。

改憲と戦争、辺野古新基地建設、解雇や非正規職化を強行する安倍政権への怒りと星野さんへののでつちあげ獄中40年への怒りがびつたりとかみ合い合流し、沖縄全島ゼネストが呼びかけられる闘いの高揚と共に、ようやくもぎり取った星野さん解放の時です。

星野絵画展の持つ力

まず星野文昭さんの絵と、お連れ合いの暁子さんの詩がこんなにも多くの人に感動と力を与えることに主催者側が感動。星野闘争の持つ根源的力・豊かさを教えられました。

略歴を読み、絵と詩の前で目頭を押さえ、星野さんの絵のカレンダー・星野夫妻の共著『愛と革命』・星野闘争歌のCDを買い込み、絵画展賛同の意思表示をしてくれる人が多数いました。「お持ち帰りセット」として「再審カラーリーフ・署名用紙・絵画展への獄中からの星野さんメッセージ・沖縄万人（うまんちゅ）の力で星野さんを取り戻す会・入会申込書」を渡すと、多くの方が入会してくれました。会場係はてんでこ舞い。絵の説明などで話しかけると待っていたかのよう



子供たちに語りかける平良修さん

が起こっているなんて知らなかった。恥ずかしい」「今後でも取り戻すために協力したい」などの声。

闘いを求め、人とのつながりを求め、自分のできることを探しているーその思いと星野闘争がしっかりとかみ合っている事を実感しました。

「こういう不屈で誇りを持った生き方ができる。あなたもできますよ」と勇気と希望と力を与えている星野さんは、身は獄中にあっても闘いのリーダーです。そして星野さんを取り戻す力は、この社会で人間らしい自分を取り戻す力です。

さらに、絵画展は団結を作り、労働者民衆に必要な事には応じてくれるという事です。絵画展にはギャラリー代・カラーチラシ・絵の送料など多額の出費があり必死に賛同金・カンパを訴え、チラシにも振り込み口座番号を入れられました。それを見た人達は、この

に「星野さんを励ますつもりで絵画展に来たが逆に励まされた」「沖縄の事でこんな事に「星野さんと県内外から多くの賛同・カンパが寄せられ絵画展が成功しました。紙面を借りてお礼を申し上げます。星野さんが団結を組織し、労働者民衆がそれに応えてくれたのです。」

絵画展はなぜ成功したか

これまで沖縄で星野闘争を担ってきた労働者達が、沖縄でも絵画展をやるうと決断した事が成功の基礎です。「星野文昭絵画展を成功させる会」事務局を立ち上げ、実行委員会参加を呼びかけ、何度もの会議を重ね、呼びかけ人を掲載したカラーチラシ1万5000枚を辺野古闘争現場、憲法集会や県庁・役所、労組、自分の職場で配り、教会やお寺、図書館や公民館、法律事務所などに置いてもらいました。

チラシをもらった人は回りに広めてくれていました。記者会見や新聞投書・労組訪問・ブログ作成等考えられる事を全てやりました。それらが有機的に結合し成功につながり、無駄な事は一つもなかった！絵画展に関わった人達は生き生きと輝いていました。

絵画展が人と運動を結びつけた！この力をさらに強め、「沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会」の活動を活性化させ、星野さんを70歳までに取り戻そう！



くいいるように見つめる来場者（那覇市民ギャラリー）

■ 4・27～5・3 東広島
 ■ 5・19～22 広島

沖繩―ヒロシマを結んで

広島での星野絵画展は、星野さん69歳の誕生日4月27日から、東広島市西条町生涯学習センターで始まりました。一週間の展示期間は、大型連休にもかかわらず150名の入場でにぎわいました。「絵を観たら居ても立っても居られない気持ちになりました」と即刻の電話で、カレンダーを注文される方もいました。

そして、沖繩3万5000人の怒りが「辺野古ノー」で爆発した5月17日直後の19日、ゼネスト情勢で熱く燃える沖繩と固く結んで、「沖繩―ヒロシマを結ぶ星野文昭絵画展」が、4日間の日程で、広島まちづくり市民交流プラザで始まり、会場となった交流プラザは、民営化で、署名カンパ活動など一切を取り締まると



いう悪条件の中で4日間で入館者2000余人の1割、220人が入場し、アンケートにも37人が応じてくれました。「今、被爆者として何ができるか、改めて考えさせられました」という被爆者をはじめ、

「優しい絵ですね」「心の強い優しい人だ」「明るい絵がステキです」等、案内役の私たちに次々と声がかかります。星野さんの絵画が入場者に直接語りかけているのでしょうか。どんな困難な条件下でも、この絵があり展示の意志があれば、絵画展はいつでもどこでも可能なのだと改めて思います。

最終日の22日は、酒井健雄弁護士を招いてのヒロシマ星野集會に40人が集まりました。この日に星野さんと面会してきた酒井弁護士は、冒頭、星野さんから託された「ヒロシマは私の人間史の出発点。今後と共に進もう」というメッセージを紹介。続いて、11人の現場目撃証言を排除してデモ参加6人の供述だけで有罪とした裁判を厳しく批判弾劾し、改めて全証拠開示運動の重要性を訴えられました。被曝70周年の今年、広島は沖繩と結び、8・6ヒロシマを担い、その力を結集して星野奪還の9・6徳島行動へ突き進みます。(広島事務局)

■ 5・23～24 郡山
 ■ 5・30～31 福島

幅広い実行委員会の方で

5月23日～24日郡山、5月30日～31日福島で、県内では3回目の絵画展を開催しました。両会場合わせて122名の参加があり、5月24日には郡山で集會も行いました。

今回は、「福島・星野文昭さんを取り戻す会」の枠を越えて、実行委員会を結



成し、地域の労働者、学生を含めた広い運動として進めました。県内で初めて、「星野」を労組に持ち込み、チラシ、署名用紙、ポスターを置いてもらいました。ある組合では、「愛と革命」

の購入もありました。

絵画展に来場された人の中には、4年前の絵画展に参加された人、今年3・11反原発集會に参加された人、東京での署名をきっかけに来場された県内のご夫婦がいました。チラシ、ポスター、新聞など様々な媒体を通し参加がありました。

印象に残る絵としては、郡山では「自画像を暁子に」と「笑顔の豊かな暁子」、福島では「ヒロシマ・ナガサキ・フクシマ」と「パレスチナ・嘆きを力にかえて未来を！」が多く寄せられました。沖繩の絵をもっとほしいという意見がありました。

集會は、「星野さんと私」というテーマで、県内の労働者がそれぞれ思いを語った企画が好評でした。「労働運動で星野さんを取り戻そう」という提起を国労郡山工場支部の橋本さんが行い、星野さんと同世代の人から若い人まで6名が、思いを語りました。この集會には初参加者が2名来られ、うち1名に会員になりました。福島でも数名が会員になりました。

9・6徳島刑務所デモへ、福島から二ヶタの結集を目指しています。(藤井精二)

■ 5・28～31 名古屋

愛知救援会を結成

名古屋市中、FREE HOSHINO星野絵画展を開催しました。

昨年11月29日の星野全国集會に参加した東海合同労組の仲間から、東海でも星野さんを取り戻す会をつくらうという呼びかけがあり、絵画展を準備しながら同時に取り戻す会を結成しました。

カラーチラシとポストカードをいろんな方に協力して頂いて作成し、会員があちこちの市民会場や労働組合、市民団体にもちこんできました。全部で3000枚でしたが、開催期間に会場近くで配ったチラシや、会場周辺の画廊におかせていただいた案内を見て足を運んで下さった方が多かつたのには驚きました。

初日の参加者は「明るい絵だ!」「やさしい絵!」「暁子さんのようないい人に巡り合えて良かった!」と口々に感想を述べていました。

そして、来場者にすすめられてきた方が次々と増えていきました。市民運動をしている女性は、「もつと早く知っていたら、大勢で紹介できたのに」と自分のメーリングリストでカラーチラシを送ってくれていたこともわかりました。

来場者の希望で「星野文昭獄中36年」のDVDを上映し、4日間で7回、20



人の方に見ていただけました。全国の救済会の紹介で駆け付けてくださった方も何人もいました。来場者は75名、署名は37筆でした。

『琉球新報』『沖縄タイムス』を貼り出し、辺野古基地建設阻止の闘いも訴えました。「沖縄闘争を闘った星野さん」をアピールする絵画展としました。3日間で150人が来場しました。来場者のほとんどが星野さんの闘いをストレートに理解し、支援を表明してくれました。絵をじっくりと見て部屋に入ってくるなり、カンパ箱にお金を入れる人が何人もおられました。3日間でカンパは5万5000円。絵画展への賛同金も多く寄せられました。

開催期間中に、徳島刑務所が暁子さんの家族面会を拒否した報道に接し、取り戻す会・愛知は怒りを倍加させて、9月6日現地集会に参加していくことを決めました。

参加した仲間が三重、岐阜でも絵画展の準備をすすめています。

沖縄、ゼネスト、国鉄決戦と星野闘争が一筋の炎となつて、改憲と戦争、核戦争と原発再稼働にたちむかつていくときがきています。

この闘いを、星野さんとともに切り開きながら、星野再審にむかつて100万人署名をやりとげる、これが取り戻す会・愛知の意気込みです。(坂野康男)

5・29 新潟

60以上の労働組合に訴え

5月29日〜31日の3日間、新潟市万代市民会館2階ロビーで開催しました。裁判資料等と共に沖縄県民大会を伝える



「琉球新報」「沖縄タイムス」を貼り出し、辺野古基地建設阻止の闘いも訴えました。「沖縄闘争を闘った星野さん」をアピールする絵画展としました。3日間で150人が来場しました。来場者のほとんどが星野さんの闘いをストレートに理解し、支援を表明してくれました。絵をじっくりと見て部屋に入ってくるなり、カンパ箱にお金を入れる人が何人もおられました。3日間でカンパは5万5000円。絵画展への賛同金も多く寄せられました。

来場者が口々に「辺野古基地建設は許せない」「安倍はダメ」と語り合い、今日の社会問題全般に関する討論が次々と行われました。「安倍打倒の最先頭で闘っている星野さんを支援してください」という訴えへの共感があふれました。

地域で40筆の署名を集めて持つてきてくれた方、四国に住んでいる知人に署名を訴え、カンパまで集めてくれた方、子供たちを連れて学習会とビデオ上映におして新潟の運動も大きく広がっています。

リスト者の方や地域一般労働組合の青年たち、国鉄闘争全国運動を闘う仲間と共に、一ヶ月半、

絵画展の準備を重ねてきました。市内を中心に5700枚のチラシをまき、60か所以上の労働組合や団体を回つて、星野再審・全証拋開示を訴えてきました。複数の高教組分会から早速署名が届き、教会関係者からは署名と共にカンパも寄せられました。

5・27 東京東部 熱気ある討論の輪

日本を戦争のできる国にしようとする安倍政権に民衆の怒りは高まっています。星野さんの存在と闘いは安倍打倒を願う多くの民衆の希望となっています。一日も早く星野さんを取り戻し、「人間が人間らしく生きられる社会をつくるため」にともに頑張りましょう。(大野俊治)

無実の星野文昭さん、獄中40年、余りに理不尽な現実を「知って欲しい! 考えて欲しい! 解放のために力を貸して欲しい!」。東京東部取り戻す会は、5月27日から5日間にわたり、絵画展と「星野再審に百万の声を! 5・30集会」を開催しました。

また、街宣で受け取ったビラを知人に渡してくれた方が、「友人に署名をしてもらうので何枚か下さい」と署名集めに協力してくれるという方、星野さんの大学の先輩で、地方に居るため、都内の友人にメールを送り、カンパと署名を託してくれた方、高校時代に三里塚に援農に行った経験のある千葉在住の方。挙げれば切りの無い程のエピソードがあります。次に繋がる成果を実感しました。



絵画展を成功させるために「取り戻す会」の方針の下、運営委員以外の人に街宣、設営、運営にも携わってもらった事が、大きな力となりました。結果は入場者数126名、署名73筆、3万円を超えるカンパとして結実しました。

5・30集会は「再審の現状」と「文昭さんの闘い」の二本を基調に据えました。参加者は32名、絵に囲まれ、狭いながらも用意した席が埋まり、会場は熱い空気に包まれました。40年の闘いに沖縄からのメッセージのビデオを挟み、発言者の熱い思いを受け充実した内容に全員心がひとつになった集会でした。

東京東部は絵画展の成果と教訓を生かして、星野文昭さん解放に向けさらに活動していきます。9月徳島で会いましょう。(高田隆子)

5月13日ビデオ国賠控訴審判決

東京高裁の証拠紛失容認を弾劾する

弁護士 藤田 城治



5月13日、東京高裁第9民事部（奥田正昭裁判長）は、証拠となっていたビデオテープが、裁判所、及び、そこから委託を受けた警視庁公安部によって紛失された責任を問うビデオ国賠控訴審判決で各20万円の損害賠償を認めた1審判決を覆し、星野さんの訴えを全部棄却するという逆転敗訴判決を下しました。

私たちはこの不当判決に上告し、星野さんの「証拠に対するアクセス権」という、前例のない新しい権利の有無をめぐる裁判は最高裁へと舞台を移しました。

証拠に対するアクセス権

ビデオテープがさまざまな管理の結果、紛失されたという事実は、国・東京都といえども否定できません。そこで、ビデオ国賠での争点は、ただ一点、再審請求人である星野さんに、再審事件のために証拠を閲覧し利用する権利Ⅱ「証拠に対するアクセス権」が法的権利として認められるかどうかにかかっています。

地裁判決の判断

第一審の東京地裁は、この証拠に対

するアクセス権について、白鳥決定（再審開始決定をするかどうかは、新証拠と確定判決で取り調べられた旧証拠を総合的に評価して決するというもの）をもとに、再審請求人には「新証拠と関連する旧証拠を検討評価する前提としてこれを利用する利益ないし期待権」があることを不十分なながらも認め、裁判所・警視庁による証拠の紛失は、これを違法に侵害したものと判断しました。

高裁判決の認定

これに対し、今回の控訴審判決で奥田裁判長は、以下の驚くべき理屈により、星野さんの証拠の保管・利用を期待する権利・法的利益への侵害はないと判断しました。

「本件ビデオテープについて、押収物の保管機関である裁判所職員又は裁判所から保管を委託された公安総務課長において、本件ビデオテープが再審請求の審理において、重要な証拠として利用される蓋然性（可能性が高いこと）があることを知り、あるいは容易にこれを予見することができた場合には、再審請求人である被控訴人（星野さん）は、その限りにおいて本件ビデオテープを再審請求の審理において利用しうる利益を有するものというべきである」

そして、本件の結論として、本件のビデオテープを紛失したことが判明したのが、2008年4月で、その後、星野さんの着衣が、共犯証言の「きつね色」ではなく、「薄青色」であったことが同年7月の第一次再審請求の特別抗告事件で言及されたことで、「服の色」が重要な争点として浮上したのであるから、それ以前に、ビデオテープのような映像証拠が重要な証拠となるかどうかについて、裁判所職員・警視庁公安総務課長とも知り得なかった、ゆえに、「星野さんの証拠に対するアクセス権」は保障されないというものでした。

高裁判決の不当性

高裁判決の不当性は、第1に、保管の責任をおっている裁判所や警視庁において、「これは将来重要な証拠になる」と予想できなければ、紛失したとしても責任は発生しないという理屈は明らかに破綻しています。なぜなら、証拠が、将来どのような価値・意味合いをもつてくるかは、誰も分からないからです。かつては重要と思わなかった証拠が後々に決定的な証拠となることは、決して珍しいことではありません。したがって証拠は「全てが」適切に管理されなければならず、担当者が重要に思えば、星野さんの証拠に対するアクセス権が認められ、重要と予測しなければこの権利がなく、紛失したとしても責任を負わないというのは、真実発見のための証拠の管理・保管の責任を放棄する理屈です。

第2に、致命的に論理が破綻してい

るのは、星野さんの権利が保障されるかどうか、加害者である裁判所職員・警視庁公安総務課長が、「このビデオテープは将来、再審で重要な証拠になるかもしれないと予測できたかどうか」にかかっている点です。つまり、担当者が「たいた証拠ではない」と思っていれば、再審請求人には、それが保管され、将来の再審で使う権利や利益は保障されないという論理です。

破綻した論理でアクセス権否定

この判決の背景には、星野さんの政治犯性が一つと、もう一つは、再審請求での証拠に対するアクセス権を認めてしまうと、全国の再審事件、そして証拠開示に大きな影響を与えるという危惧があります。「さまざまな管理によって紛失した事実」は否定できない以上、裁判所職員に予見可能性があったかどうかで、星野さんの権利が保障されるかどうかが決まるといって、破綻した論理により、星野さんの「アクセス権」を否定したのであります。星野さんを敗訴させるという結論先にありきだったと思えません。

本件は「証拠へのアクセス権」を問う事件としてはおそらく、国内初の事件です。また、証拠へのアクセス権は、証拠開示の理論的根拠ともなる権利です。破綻した論理による本件の不当判決は、必ず上告審で覆さなければならないと思っっています。

「証拠に対するアクセス権」を初めて最高裁に問う上告審を今後注目・ご支援をよろしく願います。

「現実との格闘の中で、人間の深さを作っていく」

星野 暁子

5月25日 晴れ。文昭は見るからに元気で、笑顔で迎えてくれた。沖縄で640人が見に来てくれた絵画展の報告をした。カンパ40万、「愛と革命」

が58冊売れたという。「こちらがきちんと準備して設定したことで、沖縄の人たちの星野への思いを結集することができた。これは、沖縄の人たちにとどまらない」と文昭。福島、静岡、長野、大阪などでの成功を伝えた。『愛と革命』を読んだり、私の話を聞いてくれたりした人が、今度は主体となって絵画展を成功させている」と話した。

「沖縄の会場で『人間って、こんなにすばらしいものなのか』と感想を述べてくれた人がいたと大形敏也さん、大島信子さんの手紙にあったよ」と文昭は言った。「無期に屈しないで、愛と革命に生きていることに、共感を寄せてくれているんだね」と私。「人間にとって一番素晴らしいものを絵と詩



星野暁子さん

によって開花させることができたんだ。自分らにとっても、何をつくりだしたか教えられなくなった」と文昭。

5月26日 体調の話をした。「吹き出物がじつとしていられないぐらい痒かったのが、だいぶ和らいでいるよ。腕立て伏せをやりすぎて肩を痛めて休んでいたけど、最近また回数を増やしている」「筋肉は様々な病原菌に対する防御という面があるから、力を入れたい」という文昭に私も歩くことだけはやっていると言った。

皆川学さん推薦の『沈みゆく大国アメリカ』（堤未果著）の感想を言い合うことにしてあったが、まだ文昭の手元に届いてはいなかった。「オバマケアは、国民皆保険制度というより、企業をもうけさせる恐るべき収奪システムだ」と私。「今の社会は、働いている99%の労働者がつくっている。労働者の力を信じて1%しかいない資本家を倒して、奪い返していく。そして世の中を変えていく。世の中の人全部に通用する内容だ。70年の闘いの高揚に対してかけられた弾圧として、カクマルの襲撃、破防法、星野無期がある。それに対して、地べたを這うようにし

て闘ってきたのが、動労千葉の闘いだ。星野の闘いに対する感動は、この闘いとひとつだ。無実で40年。星野は、日々うち勝っている闘いだ。すべての労働者の力を信じて、世の中を変えていくことができるという確信がある」と文昭は言った。

面会拒否に怒り

5月27日 びらん性胃炎のこと、吹き出物のこと、低体温症のため、ポケットカイロが必要であることなど、医師の診断は、来週になるとのことだった。

織田陽介君と富田翔子ちゃんの結婚式へのメッセージをもらった。そのうえで、文昭は「結局ぶつかるものは僕らと同じだから、もし獄中にとらわれることがあっても、互いの力を信じみんなの力を信じ、苦難の中でこそ持つて人間のものを大切にしていけば、大丈夫だ。やっていける」と伝えてほしいと言っていた。

5月の絵は、「心と心をつなぐムクゲとバラ」と言う題名。ストライキに立ち上がっている韓国の民主労総との連帯をこめた。いい絵だ。

「闘いの道筋が、やっ

ていけるものとして示された。現実との格闘の中で人間の深さをつくっていく。人間が人間らしく生きられる世の中を目指して、心ひとつにしてやっっていくことが大事だ。それぞれのところで、みんなの闘いがつづられていることが大きい」。元木君と暑さ対策の申し入れもおこなった。

5月28日 この日は、最後の面会の予定だったが、受付で面会を断られた。すでに弁護士が面会しているという理由の面会回数は終わっているという理由だ。S君といっしょにすぐに申し入れをした。弁護士面会は一般面会にカウントしてはならないことを強く申し入れた。4月から所長が変わり、申し入れにもお茶が出るようになった。しかし、所長の見解を確認したうえで「法の厳正な適用により、面会はできない」との庶務課長の対応は頑なだった。

面会・手紙国賠控訴審が結審

5月20日、東京高裁第9民事部（奥田正昭裁判長）において面会・手紙国賠控訴審の第3回裁判が開かれ、結審しました。

友人と会い、自由に会話することは、人間としての当然の権利です。手紙墨塗りを絶対にやめさせよう。最高裁寺田体制の先兵・奥田裁判長を徹底的に弾劾し、面会・手紙国賠の全面勝利をかちとろう。

9月16日の判決に総結集しよう。

星野文昭さんの歩みと裁判・再審

- 1946. 4. 27 札幌市に生まれる
- 1962. 4 道立月寒高校入学、翌年、生徒会長をつとめる
- 1966. 4 高崎経済大学入学、不正入試阻止闘争に参加
(記録映画「庄殺の森」に登場)
- 1969 同大学再建自治会執行委員会副委員長就任
- 1971 春 成田国際空港反対闘争支援のため千葉県三里塚
に常駐 7月、9月の闘争で指名手配を受ける
- 1971. 11. 14 沖縄返還協定批准阻止闘争(渋谷闘争)に参加
1名の機動隊員がデモ隊との衝突で火傷死(渋谷事件)
- 1972. 2. 21 渋谷事件で殺人罪指名手配を受ける
- 1975. 8. 6 不当逮捕
- 1979. 2. 13 死刑求刑、死刑阻止12万筆署名集まる
- 8. 21 一審判決、懲役20年
- 12. 2 「星野・奥深山・荒川三君を救う会」結成
- 1983. 7. 13 二審判決・無期懲役
- 1986. 9. 17 暁子さんと獄中結婚
- 1987. 7. 17 最高裁上告棄却・無期懲役確定
- 10. 30 徳島刑務所移監
- 1988. 杉並と徳島で「救う会」発足
(以降、全国で27の救援会が結成されている)
- 1990. 11. 27 父、三郎さん逝去
- 1991. 5. 15 再審弁護団結成
- 1996. 1. 28 「星野さんをとり戻そう!全国再審連絡会議」発足
- 4. 17 再審請求書提出
- 8 「ゴキブリを踏んだ足を洗った」として20日間の懲罰
- 2000. 2. 22 再審請求棄却決定
- 2. 24 異議申立
- 2004. 1. 19 異議申立棄却
- 1. 23 最高裁に特別抗告
- 2006. 6 友人面会実現(以降、94人が面会)
- 2007. 6. 8 母、美智恵さん逝去
- 2008. 7. 14 最高裁、特別抗告棄却決定
- 2009. 11. 27 第2次再審請求書提出
- 2010. 3. 24 東京高裁に対して証拠開示請求
- 3~4 星野さんに2度の懲罰(1週間の閉居罰と戒告)
- 2011. 4. 4 ビデオ国賠訴訟提訴
- 11. 14 面会・手紙国賠訴訟提訴
- 2012. 2. 5 徳島刑務所包囲デモを600名で闘う
- 3. 30 東京高裁第11刑事部(若原正樹裁判長)が再審棄却決定
- 4. 3 東京高裁に異議申立
- 5 全証拠開示大運動開始
- 12. 4 証拠開示請求書提出
- 2013. 5. 17 証拠開示を求める弁護団意見書提出
- 9. 8 9・8徳島刑務所デモ
- 2014. 6. 29 星野全国集会を670名で勝ち取る
- 7. 18 面会・手紙国賠判決
- 9. 9 ビデオ国賠勝利判決
- 11. 29 11.29全国集会に470名が結集
- 2015. 3. 13 弁護団「意見書」提出

全証拠開示・第2次再審署名 61,716筆(5月31日現在)

インフォメーション

■ 北海道絵画展

日時 6月18日(木)~21日(日)
場所 エルプラザ 4F フリースペース

★特別企画

日時 6月20日(土)
場所 エルプラザ 4F 札幌市男女共同企画センター研修室 1
講師 酒井健雄弁護士、星野誉夫さん
主催 北海道星野文昭さんを救う会

■ 松江絵画展

日時 6月21日(日)
場所 松江テルサ 1F テルサホール (JR 松江駅前)
主催 松江星野絵画展実行委員会

■ 室蘭絵画展

日時 6月26日(金)~30日(火)
場所 グリーンデパート

■ 西宮絵画展

日時 6月27日(土)~28日(日)
場所 西宮市立勤労会館
主催 星野文昭絵画展実行委員会

■ 神戸絵画展

日時 6月29日(月)
場所 神戸市立勤労会館
主催 星野文昭絵画展実行委員会

■ 北九州絵画展

日時 7月10日(金)~12日(日)
場所 ウェルとばた 2階交流プラザ

★「星野文昭さんを取り戻すための集い」

日時 7月11日(土) 13時~15時
場所 ウェルとばた 2階交流プラザ
主催 星野文昭さんを取り戻す会・九州

■ 越谷絵画展

日時 7月13日(月)~19日(日)
場所 越谷市中央公民館 2階ギャラリー
主催 星野文昭絵画展越谷実行委員会
協賛 さいたまユニオン

■ 京都絵画展

日時 7月16日(木)~20日(月)
場所 ひとまち交流館京都 1F 展示コーナー
主催 星野文昭さんを取り戻す会・京滋

■ 韓国・民主労総ゼネスト連帯6・28大集会

日時 6月28日(日) 13時30分開会
場所 江戸川区総合文化センター大ホール

■ 改憲・戦争・原発・首切りの安倍をともし倒そう!7・5大集会

日時 7月5日(日) 13時~
場所 ニッショーホール(消防会館2F)

主催 改憲・戦争・原発・貧困許さない大行動(許すな改憲!大行動)

● 財政報告 2015/5 単位円

(1) 収入 342,395
①賛同金 6000 ②基金 1,000 ③カンパ 307,511
④頒布物売り上げ 27,064 ⑤繰越金 820

(2) 支出 341,882
①獄中支援、処遇関係費 45,000
②救援運動経費 296,882
通信費 23,921 発送費 99,403 運営費 74,000
頒布物制作費 98,088 コピー 1,065 事務経費 405

(3) 繰越金 513

● 第3期再審カンパ会計 2015/5

(1) 5月カンパ 108,700 (累計 1,324,435)
(2) 5月支出 220,328
(3) 前月繰越金 -167,169
(4) 翌月繰越金 -278,797

第4期再審250万円カンパのお願い

▲辺野古新基地建設ごり押しへの怒りが沸騰する沖縄で、絵画展の大成功は星野闘争の新地平を開きました。▲「証拠を無くしても構わない」と居直る、ビデオ国賠控訴審判決は闘いの高揚への大反動です。星野さんは断固上告しました。この不正義を徹底的に暴露弾劾して闘いましょう。▲弁護団の星野さんへの接見も、もっと密にしていきます。新証

拠のための闘いも全力で推進していきます。▲今月は大きな支出となりました。赤字が拡大しています。今期250万円カンパの達成を心から訴えます。

カンパ送金先

郵便振替口座 00110-5-155521

〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

星野さんをとり戻そう!全国再審連絡会議

TEL 03-3591-8224 FAX 03-3591-8226